



特集

全農栃木県本部 運営委員会委員の紹介 全農栃木県本部 子会社等新役員体制 【梨・野菜・肉牛】各種委員会を開催しました!

CONTENTS

トピックス

高品質な“栃木の夏にら”の出荷に向けて
高品質な“栃木の夏秋なす”の出荷に向けて
『6/15県民の日』にはとちぎの花を✽
王者「宇都宮ブルックス」に
県産農畜産物を贈りました!
とちぎゆめポークキャンペーンの
抽選を行いました!
第21代とちぎフレッシュメイトが決定!

- 自己改革の実践 第45弾
第2弾JAグループ共同購入トラクターの取り組みと今後の展開
【コスト削減への挑戦】
- お知らせ
第21回JAグループ栃木 パワフルアグリフェア
- 簡単レシピ
『豚肉ときゅうりのごま和え』
- 子牛市場情報
- JAタウンからのお知らせ
- 行事予定
- 編集後記

全農栃木県本部 運営委員会委員の紹介

会 長 菊 地 秀 俊 栃木県農業協同組合中央会 代表理事会長

副会長 国府田 厚 志 栃木県農業協同組合中央会 副会長理事
はが野農業協同組合 代表理事組合長

委 員 伊 藤 順 久 那須野農業協同組合 代表理事組合長

委 員 荒 井 秀 忠 塩野谷農業協同組合 代表理事組合長

委 員 中 山 正 樹 那須南農業協同組合 代表理事組合長

委 員 横 松 久 夫 宇都宮農業協同組合 代表理事組合長

委 員 青 木 孝 雄 上都賀農業協同組合 代表理事組合長

委 員 長 昌 光 下野農業協同組合 代表理事組合長

委 員 渡 邊 文 雄 小山農業協同組合 代表理事組合長

委 員 金 井 猛 弘 佐野農業協同組合 代表理事組合長

委 員 増 田 高 足利市農業協同組合 代表理事組合長

令和4年度についても引き続き、上記11名の運営委員会体制のもと、
会員J A・組合員の負託にこたえる事業を展開し、栃木県本部の健全
な運営につとめてまいりますので、ご指導・ご協力をよろしくお願い
いたします。

全農栃木県本部 子会社等新役員体制

令和4年6月30日開催の各社定時株主総会および取締役会におきまして、新役員体制が決定しましたので、お知らせします。

株式会社ジェイエイ栃木ライフ

(〒321-0905 宇都宮市平出工業団地26-4 ☎028-660-3300)

取締役会長	代表取締役社長	常務取締役	取締役			監査役
菊地 秀俊	野澤 紀之	加藤 知明	国府田厚志	池田 佳正	中村 昌文	伊藤 順久
			古澤 伸明	高瀬 和幸		隅内 広樹

株式会社JAグリーンとちぎ

(〒329-1105 宇都宮市中岡本町2713-1 ☎028-671-8866)

取締役会長	代表取締役社長	常務取締役	取締役			監査役
菊地 秀俊	菊地 和久	米山 弘人	国府田厚志	池田 佳正	古澤 伸明	横松 久夫
		永山 登	高瀬 和幸	金田 豊	阿久津 剛	隅内 広樹 (常勤)
		園部 達朗				生井 博之

株式会社JAエルサポート

(〒321-0111 宇都宮市川田町1033-21 ☎028-633-4800)

取締役会長	取締役副会長	代表取締役社長	常務取締役	取締役			監査役
菊地 秀俊	国府田厚志	山口 芳春	久保 芳宏	伊藤 順久	荒井 秀忠	中山 正樹	古澤 伸明
			土屋 憲一	横松 久夫	青木 孝雄	渡邊 文雄	生井 博之 (常勤)
				長 昌光	金井 猛弘	増田 高	隅内 広樹
				池田 佳正	大島 康寛		

「栃木の梨」の更なる消費拡大に向けて

本会園芸部は5月27日、「令和4年度 第1回栃木梨消費宣伝事業委員会」を開催しました。各産地JAの梨部会長や営農担当者ら約40名が出席し、昨年度の活動報告と今年度の活動方針を協議しました。昨年度は華やかな売り場づくりや動画放映など、コロナ禍の制限がある中で“視覚に訴える活動”を展開しました。また、量販店で実施したポイント還元企画では高い評価を得ることができ、効果的な消費宣伝活動となりました。佐藤委員長(JAしが野)と荒井園芸部長は「今年度はこれまでの取り組みを強化していくとともに、栃木の梨の更なる認知度向上と消費拡大に向けたPRを積極的に実施していきたい」と熱意を示しました。



佐藤委員長

「栃木の野菜」の更なる消費拡大に向けて

園芸部は6月10日、「第1回栃木野菜消費拡大事業委員会」を3年ぶりに実開催し、各産地JAの部会長ら約50名が出席しました。令和3年度の事業活動の報告と令和4年度の事業計画について協議しました。令和3年度は各メディアやSNSを活用したPR活動や動画を活用した販売促進等に取り組み、店頭宣伝については令和2年度の19回をはるかに超える延べ113回もの実施となりました。令和4年度については、店舗での継続的な販売促進による「栃木の野菜」の認知度向上および消費喚起を中心に事業を実施することとしました。

また、役員改選を行い、JA佐野きゅうり部会長の植木敏夫さんが新委員長に選ばれました。

新体制は右の通り。



植木新委員長

【令和4年度栃木野菜消費拡大事業委員会役員】(敬称略)

役職名	氏名	管内JA
委員長	植木 敏夫	JA佐野
副委員長	渡邊 一浩	JAなすの
副委員長	相田 英幸	JAしおのや
副委員長	藤沢 正行	JAしが野
副委員長	野尻 真悟	JAしもつけ
検査役	駒場 哲也	JAうつのみや
検査役	根本 勤一	JAかみつが
検査役	金坂 順一	JA足利

「県産銘柄牛」の更なる消費拡大に向けて

本会畜産部が事務局を務める「JAグループ栃木交雑種販促委員会」と「JAグループ栃木和牛販促委員会」はそれぞれ5月27日、6月3日に、令和3年度の事業報告と令和4年度の販売促進の事業方針を協議しました。

昨今の円安やウクライナ情勢の影響による飼料代の高騰等により、生産現場は非常に厳しい状況が続いています。こうした状況の中で、令和4年度は県産銘柄牛の消費喚起のためのキャンペーン実施や生産者の再生産価格を確保するためのブランド力強化に向けての取り組み、後継者育成等を行っていくことを決定しました。

交雑種販促委員会では手塚正さん(JAしおのや)が引き続き会長を務め、和牛販促委員会では山ノ井亮司さん(JAかみつが)から佐藤和徳さん(JAなすの)に会長のバトンが手渡されました。



手塚会長



佐藤新会長

【交雑種販促委員会】(敬称略)

	生産者	管内JA
会長	手塚 正	JAしおのや
副会長	梁島 史好	JAうつのみや
副会長	伊沢 春幸	JAおやま
監事	神田 俊光	JAしもつけ

【和牛販促委員会】(敬称略)

	生産者	管内JA
会長	佐藤 和徳	JAなすの
副会長	石戸 榮	JAうつのみや
副会長	舟田 康弘	JAしもつけ
監事	仲山 一夫	JAしおのや



第2弾JAグループ共同購入トラクターの取り組みと今後の展開 【コスト削減への挑戦】

共同購入とは、JA全農が「農林水産業・地域の活力創造プラン」に係る自己改革の一環として、生産者の農業機械購入価格水準を引き下げするために、JAグループで生産者の需要をとりまとめ、全農が生産者の代理人として一括発注・仕入をおこなうことで、メーカーが製造・流通の効率化をはかり、生産者へ価格メリットを還元する取り組みです。

◎取り組みの経過～生産者の意見・要望が反映されるまで～

- ・生産者1万名以上にアンケートを実施し、必要な機能の絞り込みを実施した。
- ・全国で7,574枚の事前購入申込書を回収、そのうち3年以内の購入意向がある生産者数が2,842名あり、メーカーとの有利交渉を行った。また、栃木では全体の約7%にあたる538枚を回収し、県内生産者の声の反映に繋がった。
- ・2020年9月にメーカーや型式が決定、同12月より供給が開始した。



◎取り組み内容の結果と進捗状況～生産者の声が反映されたトラクターをお届け～

①メーカー・型式・仕様	メーカー：株式会社クボタ 型式：SL33L (33馬力) 各種仕様：ハイスピード・普通速、ロプス・キャビン、標準タイヤ・半クローラ・小径タイヤ
②メーカー希望小売価格 (税別)	2,850,000円(普通速・ロプス)～4,985,000円(ハイスピード・キャビン・半クローラ) ※既存の各社同クラス標準的なトラクターと比較して、メーカー希望小売価格ベースで約20%程度の価格引き下げを実現した。
③全国での受注状況 (2022年6月14日現在)	累計3,153台の受注。 (2020年度取扱計画 817台、出荷実績 971台、計画比119%) (2021年度取扱計画1,549台、出荷実績1,713台、計画比111%) (2022年度取扱計画1,418台・5月末出荷実績60台)
④栃木県での受注状況 (2022年6月14日現在)	累計157台の受注 (2020年度受注計画 60台、受注実績74台、計画比123%) (2021年度受注計画130台、受注実績70台、計画比 54%) (2022年度受注計画100台、6月14日現在受注実績13台)

◎今後の展開～さらなる生産コストの削減を目指して～

現在、コロナ禍における多くの生産者を集めたPRの制限やJAグループ内での認知度不足など、多くの課題があります。

そこで今年度は、①県内各JA農機センターでの小規模実演会の実施、②パワフルアグリフェア(7月16、17日開催)をはじめとする展示会でのPR、③利用頻度の高いハウス栽培(いちご・にら)農家への推進、④事前購入申込者への再推進など、さらなる生産者への推進活動を通じて、農機コスト削減に取り組んでまいります。

また、共同購入第3弾として、「コンバイン(4条刈り・50馬力クラス)」への取り組みも決定しました。コンバインは導入コストが高く、規模拡大が見込まれる大規模生産者の生産コストの削減に寄与できる取り組みとなります。

今後も共同購入の取り組みに加え、生産コストの削減による生産者手取りの向上に向けて、JAグループ一体となった取り組みに邁進してまいります！

高品質な“栃木の夏にら”の出荷に向けて



本会園芸部は5月31日、「令和4年産栃木夏にら統一目揃え会」を開催しました。当日は県内各JAの担当者や市場関係者、県担当者、本会職員ら約50名が出席し、今年産にらの販売情勢や出荷規格・申し合わせ事項の確認、現物目揃えを行いました。

申し合わせ事項として、市場・消費者の信頼を高めるため県統一の出荷規格を遵守することや衛生管理を徹底することなどを確認しました。

市場関係者からは、「栃木のにらは他産地に比べ評価が高く、需要も高い。今後もトップブランド県として、高品質なにらの安定した出荷をお願いしたい」との期待を込めた要望がありました。



高品質な“栃木の夏秋なす”の出荷に向けて



園芸部は6月2日、「令和4年産夏秋なす統一目揃え会」を開催しました。各JAの担当者、市場関係者、県担当者、本会職員ら約60名が出席し、現物目揃え等を通して、県統一規格の確認を行いました。

園芸部の荒井部長は「JAと協力しながら重点市場のシェア率維持や契約販売の拡充等に取り組む」と挨拶し、市場関係者は「現状は販売苦戦が続いている。今日の意見を消費地に持って帰り、目標に少しでも近づけるようにしっかり販売していく」とコメントしました。



『6/15県民の日』にはとちぎの花を❀



園芸部は6月6日～6月10日の5日間、宇都宮花き地方卸売市場にて「とちぎの花 県民の日フェア」を開催しました。「とちぎの花」の消費拡大を図るため、6月15日“栃木県民の日”に合わせて、買参人や一般消費者に向けた販促PRを毎年行っています。今回は会場に訪れた買参人の皆様に向けて、特設会場で品種展示やアンケート調査などを行い、県内各産地のお花を紹介しました。

引き続き産地一体となって、とちぎの花の消費拡大に取り組んでまいります。



王者「宇都宮ブルックス」に県産農畜産物を贈りました



本会営農販売企画部は6月5日、プロバスケットボール「Bリーグチャンピオンシップ2021-22」で優勝した宇都宮ブルックスに県産農畜産物を贈呈しました。

同日、栃木県スポーツ功労賞を受賞した宇都宮ブルックスはその栄誉を称えられ、福田富一知事より賞状及びトロフィーが授与されました。表彰式後、農畜産物贈呈式が行われ、本会の菊地会長、池田県本部長、中村副本部長より県産ブランド米「とちぎの星」100kg、「とちぎ和牛」10kg、栃木県産トマト10ケースが手渡されました。

宇都宮ブルックスの皆様おめでとうございます！本会役職員一同、今後の更なる活躍に期待しています。



とちぎゆめポークキャンペーンの抽選を行いました！



本会畜産部は6月13日、5月に実施された「とちぎゆめポークキャンペーン」の抽選会を行い、本会の中村副本部長と㈱宮食の山口代表取締役が当選者25名を決定しました。

今回のキャンペーンは、かつ盛2店舗で対象商品をご注文いただいたお客様に応募はがきを配布し、必要事項をご記入のうえ応募箱に投函していただく方法で行いました。1か月で1500件を超える応募となり、とちぎゆめポークの脂の甘み、柔らかな口当たりについても大変好評をいただきました。

中村副本部長は「飼料の高騰など厳しい状況が続く生産者にとって、自分が育てた豚がお客様に届く様子が実感できることは励みになる」と話し、山口代表取締役は「今後もより一層とちぎゆめポークの魅力をお客様に伝えていきたい」と答えました。



第21代とちぎフレッシュメイトが決定！

(一社)とちぎ農産物マーケティング協会は6月1日、「令和4年度とちぎフレッシュメイト認定式」を行い、落合葉月さん・橋本絵梨花さん・松橋怜さんの3名を認定しました。

代表理事の菊地会長は「今年は徐々に活躍の場が増えてくると思うので、健康第一で明るく、若さを活かして栃木の良さを全国に広めてほしい」と期待の言葉を述べました。フレッシュメイトは、「栃木県産農産物のイメージアップやブランド確立のため、責任をもって活動していく」と宣誓しました。



左…落合さん 右…松橋さん

パワフルアグリフェア

7月16日、17日の2日間、JAグループ栃木主催の農業機械大展示会「パワフルアグリフェア」を、万全な感染症対策の下で3年ぶりに開催いたします！

展示コーナーでは、メインであるメーカー各社の新型農業機械の展示・実演をはじめとし、本誌で紹介したJAグループ共同購入トラクター「SL33L」やJAグループオリジナル型式農機、ロボットトラクター・田植え機やドローンなどのICT農機も多数で紹介します。

肥料農薬コーナーでは、低コストタイプの肥料・農薬の紹介や土壌診断の紹介など、生産コスト低減に向けての取り組みをご紹介します。

また、省力化商品・技術を紹介するコーナーやリモートセンシングのデモ体験ができるコーナーなど、他にも生産者の皆様に満足いただける多数のブースをご用意しております。

栃木県の農業が詰まった2日間となっております。皆様のご来場を心よりお待ちしております♪



豚肉ときゅうりのごま和え

(アドバイス表2021年7月基本コースP.11)



【材料】(2人分)

豚ロースうす切り	200g
片栗粉	適量
きゅうり	2本
白ごま・しょうゆ	各大さじ2
酢	大さじ1と1/2
砂糖	大さじ1/2
ラー油	小さじ1~2

■作り方■

- きゅうりは両端を切り落とし、ピーラーで縦に長く削り、ごく薄いリボン状にする。
- 豚肉を広げ、片面に片栗粉を薄めに振る。
- 鍋にお湯を沸かし、塩をひとつまみ(分量外)入れる。きゅうりの1/2量を加えてサッと茹で、ザルに広げ水気を切る。残りのきゅうりも同様に茹でる。
- ③の鍋に豚肉を2~3枚ずつ入れて茹で、ザルにあげて冷ます。
- ボウルに②を入れて混ぜ合わせ、④を加えて和える。全体に味が馴染んだら、③を加えてさっくり和え、器に盛り付け白ごまを振る。



栃木推進課 管理栄養士
高橋雲世さん

きゅうりがたくさんある時や、きゅうり料理がちっとマンネリ化してきたな...と感じたら、加熱する調理方法もおすすめです。

ポイント!!

ふれあい食材についてはこちらから!



子牛市場情報

令和4年度6月矢板家畜市場成績書



	性別	上場頭数	成立頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重(日令)	単価(kg)	前回比
1日	雌	178	175	1,430,000	226,600	588,349	284(286)	2,065	-69,156
	雄	—	—	—	—	—	—	—	—
	去勢	260	257	1,219,900	367,400	763,716	320(285)	2,379	-67,325
	合計	438	432	1,430,000	226,600	692,676	306(285)	2,261	-57,048
2日	雌	192	181	1,170,400	368,500	592,037	292(287)	2,024	-80,334
	雄	1	1	389,400	389,400	389,400	278(283)	1,400	—
	去勢	211	210	1,216,600	448,800	754,296	327(285)	2,302	-74,996
	合計	404	392	1,216,600	368,500	678,444	311(286)	2,180	-78,614
6月期合計	雌	370	356	1,430,000	226,600	590,224	288(287)	2,044	-74,609
	雄	1	1	389,400	389,400	389,400	278(283)	1,400	—
	去勢	471	467	1,219,900	367,400	759,480	323(285)	2,344	-70,684
	合計	842	824	1,430,000	226,600	685,906	308(286)	2,222	-67,466
概況	6月の矢板家畜市場は、842頭上場にて824頭が成立し、前年同月比78頭増となりました。平均価格は対前月比雌-74,609円安、去勢-70,684円安となりました。 全国子牛市場と軟調な枝肉相場を受け、6月期矢板市場は価格を下げての取引となりました。 購買者数 1日目：157人 2日目：150人								

○次回開催/2022年7月7日～8日 出場予定:各350頭(2022年8月の開催は、1日・2日です。)

JA全農とちぎ



とちぎ新鮮倉庫からのお知らせ

季節商品のご紹介 とちぎ和牛 肩ロース 焼肉用



牛が本来もっている力を最大限に引き出し、熟成された風味豊かな最上級の「とちぎ和牛」肩ロース焼肉用！御中元にもぴったりです！

他にも厳選した『とちぎの味』を取り揃えております♪

JAタウン



とちぎ新鮮倉庫 検索



7月の行事

- 1日(金) CRT栃木放送(7:33～)
- 6日(水) RADIO BERRY(17:15～)
- 7日(木) 矢板子牛市場 畜産部 セタ☆シ
- 8日(金) 矢板子牛市場 畜産部
- 13日(水) RADIO BERRY(17:15～)
- 16日(土) パワフルアグリフェア 生産資材部
- 17日(日) パワフルアグリフェア 生産資材部
- 20日(水) RADIO BERRY(17:15～)
- 27日(水) RADIO BERRY(17:15～)

編集後記

7月です。いよいよ本格的な夏到来です！栃木県の夏野菜をもりもり食べて夏バテ予防をしましょう！熱中症には気を付けたいですね。

私事ですが、先日初めてコオロギを食べました。今注目されている昆虫食は地球環境にも優しく、たんぱく質などの栄養も摂ることができるそうです。皆様もぜひ食べてみてください。

(ミウ)

第21回 JAグループ栃木
農業機械大展示会

パワフル
アグリフェア

生産振興とJAグループへの結集を図り、
持続可能な農業を実現します。

※感染対策の観点から来場者へのお弁当の配布は行いません。あらかじめご了承ください。

7/16 ± 17 日

！ 栃木県内において緊急事態宣言及びまん延防止等重点
措置が適用された場合は展示会を中止する場合があります。

AM9:00～PM3:00
【受付PM2:30まで】

会場 みずほの自然の森公園

東駐車場特設会場
公園内は全面禁煙となります

主催 JAグループ栃木（農業協同組合・全農栃木県本部）
協賛 栃木県・JA栃木中央会・JA共済連栃木
農林中央金庫宇都宮支店・JA全農とちぎ取扱関連メーカー



感染対策を
実施して
開催いたします。

ステージでの
イベントは
行いません

食事の提供は
控えさせていただきます

手指の消毒と
検温に
ご協力ください

消毒を
おこなっています

マスク着用を
実施しています



この印刷物は環境にやさしい植物油
インクと再生紙を使用しています。



私たち全農グループは、生産者と消費者を
安心で結ぶ懸け橋になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組めます。